

科目名	AI実践演習Ⅰ			担当教員	高橋 友和	
単位	2単位	講義区分	演習	ナンバリング	EI3INF311	
期待される学修成果	情報の分析に関する力					
アクティブラーニングの要素	実習、フィールドワーク					
実務経験						
実務経験を生かした授業内容						
到達目標及びテーマ	AIを利用して課題を解決する実践的な力を身に付ける。					
授業の概要	現代社会と密接な関わりを持つAIは、今後ますますその必要性が高まっていくことが予想される。そのため、AIを利用して課題を解決するスキルの習得は必須であると言える。本講義では、演習を通じて最新のAI技術に触れ、AIを利用して課題を解決する実践的な力を身に付けることを目的とする。					

授業計画	
第1回	現代社会とAI
第2回	AIの最新の研究動向
第3回	画像認識技術
第4回	画像認識技術の応用
第5回	音声認識技術
第6回	自動翻訳技術
第7回	音声合成技術
第8回	顔検出・顔特徴点検出技術
第9回	手・人体の姿勢推定技術
第10回	顔認識技術
第11回	顔認識技術の応用
第12回	物体検出技術
第13回	物体検出モデルの学習
第14回	AIの構築と運用① 画像認識AIの構築
第15回	AIの構築と運用② 画像認識AIの運用

事前学修	各回の授業計画にあるキーワードについて調査する。
事後学修	各回の授業内容をまとめる。
フィードバックの方法	授業内で課題の解説を行う。

補足事項	
------	--

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
特になし	特になし	特になし	特になし	特になし
参考資料				

成績評価方法	割合 (%)	評価基準等
レポート	100%	授業内容の理解度を評価する
定期試験	0%	実施しない